



中村発



NH

すこやか通信

2007.6.05 No.6

最新式のCTを導入いたしました

平成19年1月より最新式のCTスキャン装置(マルチスライスCT)を導入いたしました。患者様へ次のような大きなメリットがあります。

- ①息を止める時間が短いためX線量も少なくなり体に優しいです。
(10~15秒程度)
- ③細かく、鮮明な画像を得ることができるので立体画像(3D)や任意の撮影断面を見ることができます。

他にも新しい機能が追加されました。

短時間で、簡単に内臓脂肪測定(メタボリックシンドローム)や最近の死亡率トップ3に入るCOPD(慢性閉塞性肺疾患)を画面上で色付けし測定することができるようになりました。

右の写真①は、CTスキャンで撮影した腹部(おへその部分)の断層写真です。青い部分が皮下脂肪・赤い部分が内臓脂肪になります。メタボリックシンドローム等生活習慣病の予防のために一度チェックしてみませんか?

右の写真②は肺の生活習慣病 COPD(慢性閉塞性肺疾患)喫煙歴5年の方の肺の写真です。黄色く表示されているのがCOPDの部分です。患者の90%は喫煙者でありその煙を吸っている方にも症状が出たりします。簡単に説明しますと肺の機能がだんだん失われていく病気です。治療の基本は禁煙です。CT導入によりCOPDをより早く発見することが可能となりました。

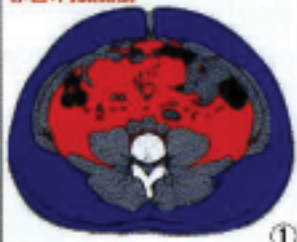
生活習慣病は早期発見が重要です。体脂肪測定・COPDの検査などご希望がありましたら遠慮なくお気軽にご相談下さい。

患者様にやさしいCT



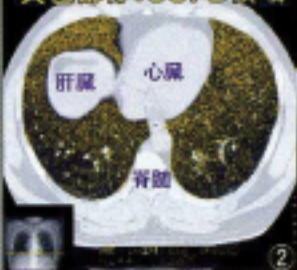
新型CTスキャン装置

青色:皮下脂肪
赤色:内臓脂肪



①

黄色部分:COPD領域



②

【理念】

誠心をもって医療を行い、常に医療の向上をはかり、誠実に実行します。

【基本方針】

心暖まる医療・看護を目指し、患者さんの健康の回復に努力し、地域の住民の方々に奉仕します。これを誠実に実行することを我々の喜びと致します。

①地域の医院・診療所との連携を密にし、24時間診療体制をとっています。

②生活習慣病の予防及び地元企業に働く人々の健康管理に専門的な見地から寄与します。

胆のうは肝臓の下にくっついていて小さな風船のような形をしています。内腔に肝臓で作られた胆汁が一時的に貯留・濃縮されて、いわば貯水池のような働きをしています。食物が胃から十二指腸に入ると胆のうが収縮して中の胆汁を一気に十二指腸へ押しこみます。絶食や生活の不摂生などで胆のうの働きが規則的でなくなると胆汁の一部が結晶の様な形に固まってきてしまい胆泥→胆砂→胆石となります。食物を食べるなどして胆のうが収縮すると中にできた胆石が移動して風船の口（ラムネ瓶のビー玉の様に）ひっかかり胆汁が出なくなり痛み（疝痛）となります。このような痛みを繰り返すと胆のう内に感染もおこって慢性胆のう炎となります。治療法には胆石を溶かしたり・砕いたりする方法もありますが形成される原因が胆のうにありますから胆のうを摘出してしまふ方法が根治術です。当院では傷口の小さな「腹腔鏡視下胆のう摘出術」を多く行います。数ヶ所の小さな穴と通じてボールペン径の機械を挿入し腹腔鏡で接近して見ながら胆のうを摘出します。開腹術に比べると傷跡も小さく痛みもなく翌日には普通に歩くことができます。



日本消化器外科学会認定医・内視鏡学会専門医 本郷日 外科手術 担当

春のお茶会

4月、陽の光を浴びながらお花見を楽しむ季節となりましたが、今年は、あいにくの天候により、お花見に代わり院内4階の食堂にてレクリエーションが催されました。

午後2時すぎ、患者様、ご家族様と一緒に、看護師、介護職員、事務員と4階食堂に集まりました。壁に和紙であしらわれた桜の木を眺めながら、歌に合わせてストレッチを行い、その後玉入れを行いました。手渡され玉をいくつもいくつも籠に入れていた姿が見られました。最後に、飲み物とお菓子を頂き、昔懐かしい歌を口ずさむ姿も見られ、和やかな楽しいひとときとなりました。今後もこのようなレクリエーションを取り入れ、患者様にとって快適な療養環境を提供していきたいと考えております。



療養病床お知らせ 療養病床が変わりました

療養病床とは、主として長期にわたり療養を必要とする患者様が入院するための病床です。その中には、医療保険適用病床と介護保険適用病床の2種類があります。中村病院でもこの2種類の病床がありました。が、昨年の医療保険適用病床の改定を機会に、今まで対応してきました介護保険適用病床4床を、平成19年3月より医療保険適用病床とする事となりました。そのため、中村病院の療養病床は、現在全て医療保険適用病床となっております。

『地域医療連携勉強会が行われました』

中村病院院長 中村 隆

年明けの1月24日、近隣の開業の先生12名をお招きして、医療連携勉強会を開催しました。講師は当院整形外科の佐藤達夫先生にお願いし、「腰痛・下肢痛の診断と治療」について講演していただきました。解剖学的説明から最新の治療まで、幅広く説明がありました。また、放射線科から当院に新しく導入となったマルチスライスCTについて、具体的な症例提示をまじえて説明があり、地域の医療で役立てる機器にしたい旨の報告がありました。開業の先生方からはレポートの提出やCDにコピーして欲しいとの依頼がありました。最後に当院職員の自己紹介を行いました。地域医療連携を今後も深めていくためにこのような勉強会を今後も開催していく所存です。



☆HELLO STAFF☆

今年の春、第96回看護師国家試験が行われました。当院の4人の受験者も資格取得を目指して頑張りました!

4人すべてが合格という嬉しい結果になり今後も活躍が期待される彼女達に意気込み、抱負を伺ってみました。

2階病棟 岩城さん

「夢だった看護師になった今、患者さん1人、1人の看護を考え、判断力・適格な知識のある看護師を目指します!」

5階病棟 酒井さん

「看護師という自覚を持ってより良いケアを提供できるよう日々がんばりたいと思います」

5階病棟 大畑さん

「患者さんの意欲が出るよう関わっていきます。」

5階病棟 工藤さん

「自分の知識を常に高め患者様に貢献できるようにがんばります」



資格取得による自信と誇りにより、ますます成長が楽しみな若い力に、私達仲間も影響され素晴らしい病院作りをしていきたいとおもいます。

禁煙したいと思っている方を応援します。



禁煙外来でも保険が使えます。

(当院はニコチン依存症管理料の登録施設となっております。)

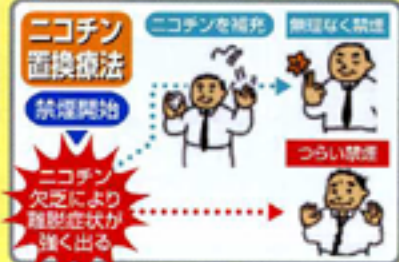
タバコをやめられないのには2つの理由があります。その理由のひとつは心理的依存でありもうひとつは身体的依存です。

この2つの依存をなくすことが禁煙成功のカギです。ひとつめの依存である心理的依存(習慣)は、タバコを吸う習慣を他の習慣と置き換えることにより克服します。克服の方法は、カウンセリングによりアドバイスします。ふたつめの依

存である身体的依存(ニコチン依存症)の治療のため、当院ではニコチン置換療法を行っています。ニコチンパッチを上手に使うことによりニコチンの離脱症状が軽くなり、無理なく禁煙できます。

当院の禁煙外来では、禁煙したい方のお話を担当職員がじっくりと伺い、それぞれの方に合うように、またなるべく楽に禁煙できるようアドバイスしています。

禁煙したいけど、きつかけがなくやめられない方、体に悪いと知りながらも禁煙できずにいる方、気軽に当院外来にてご相談下さい。



夏向けお料理 レシピ

A うなぎのピラフ(1人分):材料

ごはん	200g	ミニトマト(赤)	2粒
うなぎ蒲焼き	80g	ミニトマト(黄)	1粒
蒲焼きのタレ	1パック	バター	10g
玉葱	15g	塩	少々
白髪葱	適量	こしょう	少々
しその葉	適量		

A 作り方

- (1) 熱したフライパンにバターと玉葱を入れよく炒める。
- (2) (1)にごはんをいれよく炒め塩・こしょうで味を整える。
- (3) (2)にうなぎの半分を一口大に切り、たれと合わせる。
- (4) 器に盛り付け、残りのうなぎ、長葱、しそ、ミニトマトをのせる。

B 甘納豆かん(1人分):材料

寒天	4g
水	2カップ
砂糖	27g
甘納豆	40g

B 作り方

- (1) 分量の水で寒天を煮溶かし砂糖を加えてひと煮立ちさせる。
- (2) (1)に甘納豆をいれ、煮溶かす。
- (3) (2)を型にいれ、冷蔵庫で冷やし固める。

ワンポイントメッセージ

① うなぎのピラフは食欲が無いとき、お好みでだし汁やお茶等をかけて召し上がってもおいしく頂けます。

② 甘納豆かんはここでは、甘納豆を上に乗るように作りましたが、中に散らしたいときは、寒天液の中に甘納豆を入れ、氷水に鎮をつけながら、とろみがつくまで冷やしてから、型に注ぎ入れます。



第一回のお豆腐やさんに始まりついに第六回まで来ました。
今回は当院に野菜を仕入れていた八百角さんに伺ってきました。

店主さんは77歳の塩沢和三さんですが、今回はお留守中ということで跡継ぎの小林信幸さんにお話をいただきました。

Q1.八百角の創業を教えてください。

A1.戦前から八広1丁目に店があり戦時中6丁目でも営業を行ってました。戦争で店が焼けてしまい、今は3丁目になります。最初からお店の歴史を聞いてビックリでした。戦前、戦時中…最近からは想像もつかない歴史がそこにはありました。

お店の名前の由来は初代店主の「角右衛門」さんからきているそうです。

Q2.この仕事のやりがい、好きなところはありますか？

A2.やっぱりおいしいと喜んでもらえることです。自分でいいものを選んで仕入れる事もやりがいです。さて、その仕入れの時間ですが朝は

3時半に家を出ます。

仕入れから6時に戻り今度は配達へ…。

当院へもそうして八百角さんの野菜が運ばれ私たちの元へ…。

Q3.もし八百屋さんじゃなかったら夢はありましたか？

A3.プロ野球選手です(笑)、少年野球をしていて高校までやりました。

Q4.ちなみに一番好きな野菜は？

A4.レタスです。サラダが好きなので。夏は信州産がおいしいです。

Q5.そこで旬な夏野菜は？

A5.果物ですと桃。年1回鳥取からおいしい桃が入り自家製で漬けます。あと1年通してあるきゅうりも実は夏が旬です。

最近はどうな野菜も年間関係なく店頭と並んでいます。ただ野菜のよいところは旬に感じる甘みだそうです。

Q6.この仕事のつらいところは？

A6.起きてから一日の仕事が長い事です。休憩はありますが体を起こして時間が長いので。

確かにそうです。

朝の3時半から日が暮れるまで…。



睡眠時間が多い私からは想像もつきません…。

Q7.墨田区の皆さんへ一言お願いします。

A7.毎日健康に過ごすために新鮮な野菜、果物をたくさん食べてください！

店頭には手書きで産地が記載されていました。

おいしいものに拘り選んでいるからこそきちんとどこの野菜か消費者に伝える…。

下町の家族で営んでるお店にはそんな温かさがありません。

(八広3-33-7 TEL03-3611-5667)



ホームページのお知らせ

中村病院のホームページがリニューアルオープンしてから1年たちました。その間も常に更新して、新しい情報を発信しています。すこやか通信のバックナンバーもいつでもご覧いただけます。アクセス数も1ヶ月1500件を超えています。インターネットのページを開いてみてください。

アドレス <http://www.jinjukai.or.jp/>

中村病院
求人サイト



読み込みますからモバイルサイトにアクセスできます。(一部使用できない機種もございます。)

看護師
募集中!

医療法人社団仁寿会

救急・労災指定

中村病院

院長 中村 隆



●診療時間●

AM9:00~AM12:00

PM1:00~PM 5:00

PM6:00~PM 7:00

●休診日●

日曜・祝日(但し、急患は随時受付致します)

〒131-0041 墨田区八広 2-1-1 TEL (3612) 7131 (代)

●診療科目●

外 科	内 科
整 形 外 科	循環器科
胃 腸 科	紅 門 科
脳 神 経 外 科	皮 膚 科
泌尿器科	リハビリテーション科
神 経 内 科	麻 酔 科

当院は日本医療機能評価機構認定病院です



編集
後記

- 分らない事はばかりでしたが教えてもらいながら楽しく参加させて頂きました。(K)
- 毎日朝・昼・夕と3食必ず摂りましょう。(M)
- 「みんな夏バテしないで頑張っネ！」そんな気持ちで作りました。(I)
- 第6号の完成に息を弾ませています。皆様のご愛読に感謝します。(M.N)